

薔薇園のヤシの木 ミード・ロバーツ作。

チャーリー 「長くは居られないんだ（よ）。明日の朝、監督と会う約束

なんだ（から）」

バーバラ「監督！ 監督！ 監督！ 今夜私（俺）たち、何処に居たの？」

チャーリー 「監督のところにいた」とは分かつたる（よ）。監督の家はど

こなの（なんだ）？」

チャーリー 「ノース・ロデオ・ドライブだよ」

バーバラ「ばかげた名前ね（だな）」。ノース・ロデオつて……」

チャーリー 「もういいよ」

バーバラ「私（俺）にプライドがあつたら、今夜あなたと一緒に出かけたりしなかつたわ（よ）。ともかく行くべきじゃなかつた。楽し

くなかつたもの！」

チャーリー 「あんた（お前）だけがかつてにふさぎこんでいたんじやないか（の）！ 誰もしらけてなんかいなかつたぜ（わよ）。みんな

楽しんでいたさ（よ）。冗談いったり、歌つたりしてたじやない！

みんな楽しんでいたよ」

バーバラ「あなた（お前）は楽しんでいたの（か）？」

チャーリー 「ああ、そうさ（よ）」

バーバラ「あなた（お前）は冗談いったり、歌つたりしてなかつたわ（ぞ）。

部屋の隅のほうで監督と話していた（ろ）わよ。あれこれ、あれこ

れ、一晩中。みんな私（俺）のことを気の毒がついていたわ（よ）！」

チャーリー「気の毒なんて誰も思つていなかつたよ（わよ）！ 僕（私・

俺）は帰るよ」

バーバラ「座つて（れよ）！ 聞きたいことがあるの（んだ）。今夜監督と話したの？」

チャーリー「今夜監督と話したこと、あんた（お前）は知つてているじやない（だろ）！ どうしたんだ狂つたの（か）？」

バーバラ「監督に私（俺）のこと話したつて、聞いてるの（んだよ）」

チャーリー「もちろん、あなた（お前）のことを話したさ」

バーバラ「それで？」

チャーリー「彼は映画を作らないんだ（の）」

バーバラ「作らないって！ いつたいそれ、どういう意味なの（なんだ）？」

チャーリー 「どういう意味って、どういう意味なんだ（の）？ 監督は
映画を作らないんだ（の）」

バーバラ 「じゃあ、私（俺）の役はないの！ 私（俺）はおしまいなの
(んだ)。また大部屋入りなの（か）！」

チャーリー 「まあ聞けよ（なよ）」

バーバラ 「大部屋入りなの（んだ）」

チャーリー 「黙れつたら」

バーバラ 「嘘つき！ 監督は映画を作るわ（よ）。私（俺）のことと監督
にに言わなかつたんだ」

チャーリー 「電話して聞いてみろよ。私（俺）のことが信じられない
なら！」

バーバラ 「そんな必要ないわ（よ）！ 会いに行くわ（よ）！ 今すぐ！
いつたい何様だつていうのよ（だよ）」

チャーリー 「聞けよ（聞きなよ）！ そんなに大事なことじやないよ」

バーバラ 「大事なことよ（だよ）。もし映画がだめになつたなら、なぜ
監督に明日の朝会うの？ 何か隠してるわね（だろ）？」

チャーリー 「監督とローマへ行くんだ（の）」

バーバラ 「ローマへ？」

チャーリー 「監督はそこで映画を撮るの」

バーバラ 「いつ決まつたことなの？」

チャーリー 「今夜だよ（よ）」

バーバラ 「みんな、今夜思いついて、今夜決まつたことなの（か）？」

チャーリー 「まあ、そんなところだよ」